

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 01 地域医療体制・制度の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	病気やけがの際に安心して医療が受けられます。

施策の成果状況と評価

指標	市内の医療体制に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【健康づくり課】	%	80.1	-	80.6	→
評価	(状況) 市内の医療体制に満足している市民割合は80.6%です。前回(H30)76.7%と比較すると3.9ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較しても0.5ポイント増加していますが、統計誤差の範囲であるため横ばいです。 (原因) 子育て・働き盛り世代である20~50代の区分で、前回(H30)の市民アンケートより満足度が向上しており、地域で産み育てる医療環境が整っていると推測します。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 充実した地域医療の確保

基本事項 02 救急医療体制の充実

基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営

基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標	他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	%	41.6	37.5	33.8	50.0	
評価	(状況) 他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合は33.8%で、前年度と比較すると3.7ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると7.8ポイント減少しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、里帰り分娩の一時受け入れ停止など医療行為に制限が加わったことや、患者に不要・不急の受診を控える動きがあったことが影響したと推測されます。						目標 達成度

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標	公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	%	47.8	47.9	42.2	➔	
評価	(状況) 公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合は42.2%で、前年度と比較すると5.7ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると5.6ポイント減少しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、患者に不要・不急の受診を控える動きがあったことが影響したと推測されます。						目標 達成度

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標	本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	%	34.2	43.3	33.3	➔	
評価	(状況) 本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合は33.3%で、前年度と比較すると10.0ポイント低下し、総合計画基準値(H28)と比較すると0.9ポイント低下しており、目標値を達成することができませんでした。 (原因) 市内だけでなく、広域的に分娩施設が選ばれている状況から、妊婦のニーズが多様化していると推察されます。						目標 達成度
							☔ (低下) ■■■ (低)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標	かかりつけ医がいる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	%	80.6	-	78.7	85.0	
評価	(状況) かかりつけ医がいる市民の割合は78.7%で、前回(H30)79.9%と比較すると1.2ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると1.9ポイント減少しましたが、市民アンケートの指標で統計誤差の範囲であり、横ばいです。 (原因) 年代別では20代で65.2%、30代で67.5%、40代で69.7%と70%を下回っていますが、60代以上の全ての年代で80%を超えており、健康に対する意識やかかりつけ医の必要性の認識は年齢が上がるに連れて高まると考えられます。						目標 達成度
							☁ (横ばい) ■■■ (低)

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 充実した地域医療の確保

基本事項 02 救急医療体制の充実

基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営

基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項02 救急医療体制の充実

指標	市内出動救急車による市内医療機関へ搬送された割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	%	50.8	48.2	50.9	55.0	
評価	<p>(状況) 市内出動救急車による市内医療機関への搬送率は50.9%で、前年度と比較すると2.7ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると0.1ポイント増加しています。市外では郡山地域への搬送が43.5%、その他が5.6%となっています。 (原因) 医師不足などにより対応できる管内の病院に限られていることが原因と考えられます。また、疾患別では「脳疾患」における郡山地域への搬送率が66.2%と特に高いことから、診療科目の偏りも影響していると考えられます。</p>						<p>(横ばい)</p> <p>目標達成</p> <p>(低)</p>

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標	被保険者一人当たりの年間医療費 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【保険年金課】	円	328,367	362,673	357,727	310,000	
評価	<p>(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費は357,727円で、前年度と比較すると4,946円減少しましたが、総合計画基準値(H28)と比較すると29,360円増加しています。 (原因) 近年の傾向は、被保険者数の減少を受けて医療費総額、受診件数ともに減少傾向が続いている一方で、医療技術の進歩に伴う医療費の高額化が一人当たりの医療費の増加傾向に影響しています。なお、令和2年度において一人当たりの医療費が対前年度比で減少した要因としては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた受診控えの影響が考えられます。</p>						<p>---</p> <p>目標達成</p> <p>---</p>

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標	国民健康保険税 (現年度分) 収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【保険年金課】	%	93.9	96.2	96.4	93.9	
評価	<p>(状況) 国民健康保険税収納率は96.4%で、前年度と比較すると0.2ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると2.5ポイント増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 納税者に対し口座振替を推奨するとともに、コンビニ収納やクレジット収納など納税者が納付しやすい環境の提供や、納税コールセンターによる納付催告が、収納率の向上に表れたと考えられます。</p>						<p>(向上)</p> <p>目標達成</p> <p>(達成)</p>

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

指標	被保険者一人当たりの年間医療費 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【保険年金課】	円	839,847	862,363	805,347	828,000	
評価	<p>(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費は805,347円で、前年度と比較すると57,016円減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると34,500円減少しています。 (原因) 医療費の減少は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた受診控えの影響と考えられます。また、ジェネリック医薬品の利用促進や保健事業の実施により医療費の抑制に繋がることが期待できるため、医療費低減の余地はあると考えられます。</p>						<p>---</p> <p>目標達成</p> <p>---</p>

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 充実した地域医療の確保

基本事項 02 救急医療体制の充実

基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営

基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

指標	後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【保険年金課】	%	99.7	99.6	99.7	99.7
評価	<p>(状況) 後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率は99.7%で、前年度と比較すると0.1ポイント増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると同ポイントで、目標を達成しています。</p> <p>(原因) 収納率は、各種収納対策の成果により100%近い実績となっています。</p>	<p>(%)</p> <p>H28 H29 H30 R01 R02 R03 R04</p>					 (横ばい)
		 目標達成度 (達成)					

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 02 健康づくりの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	各年代に応じた心身の健康保持・増進が図られ、健やかに暮らしています。

施策の成果状況と評価

指標	健康だと感じている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【健康づくり課】	%	81.5	-	81.8	→
評価	<p>(状況) 健康だと感じている市民の割合は81.8%で、実績値を2年に1度実施している市民アンケートにより取得しており、前回 (H30) の81.0%と比較すると0.8ポイント増加しています。また、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.3ポイント増加していますが、統計誤差のため、横ばいです。</p> <p>(原因) 健康づくりのための生活習慣の見直しや健康診査の受診により自分の健康状態を把握することで、健康に対する意識が徐々に高まっているものと考えられます。</p>						目標 達成度 🏰 (達成)

指標	特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【健康づくり課】	%	31.5	34.2	23.7	23.7
評価	<p>(状況) 特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合は23.7%で前年度と比較すると10.5ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると7.8ポイント減少しています。</p> <p>(原因) 令和2年度は健診受診者が減少しているため、令和2年度の実績値だけでは実態を判断することは困難と思われます。また新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策により活動量の低下が懸念されているため、次年度以降の動向を確認する必要があります。</p>						目標 達成度 ---

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

基本事項 02 健康的な生活習慣の促進

基本事項 03 心の健康づくりの推進

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標	この1年間に健康診断を受けている市民の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つぎ
		【健康づくり課】	%	72.8	-	70.1	→
評価	<p>(状況) この1年間に健康診断を受けている市民の割合は70.1%で、実績値を2年に1度実施している市民アンケートにより取得しており、前回(H30)の74.4%と比較すると4.3ポイント減少しています。また、総合計画基準値(H28)と比較すると2.7ポイント減少しました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、集団検診をすべて中止としたため、検診率が下がったと考えられます。</p>						<p>---</p> <p>目標 達成度</p> <p>---</p>

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標	市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つぎ
		【健康づくり課】	項目	3	5	2	5
評価	<p>(状況) 市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数は2項目で、前年度と比較すると3項目減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると1項目減少しました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症への不安や集団検診の中止により、検診率が全体的に低下したためと考えられます。</p>						<p>---</p> <p>目標 達成度</p> <p>---</p>

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標	朝食を毎日食べる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つぎ
		【健康づくり課】	%	76.8	-	73.8	→
評価	<p>(状況) 朝食を毎日食べる市民の割合は73.8%で、実績値を2年に1度実施している市民アンケートにより取得しており、前回(H30)の76.1%と比較すると、2.3ポイント減少しました。また、総合計画基準値(H28)と比較すると3.0ポイント減少していますが、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。</p> <p>(原因) 生活習慣、生活リズムの多様化が原因と推測されます。</p>						<p>(横ばい)</p> <p>目標 達成度</p> <p>■ (低)</p>

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標	歯周疾患検診（40歳）受診率（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つぎ
		【健康づくり課】	%	38.8	38.5	33.0	42.0
評価	<p>(状況) 歯周疾患検診（40歳）受診率は33.0%で、前年度と比較すると5.5ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると5.8ポイント減少しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、受診（外出）を控える対象者が多かったためです。</p>						<p>---</p> <p>目標 達成度</p> <p>---</p>

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

基本事項 02 健康的な生活習慣の促進

基本事項 03 心の健康づくりの推進

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標	運動習慣のある市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【健康づくり課】	%	26.0	-	28.3	→
評価	(状況) 運動習慣のある市民の割合は28.3%で、実績値を2年に1度実施している市民アンケートにより取得しており、前回(H30)の24.7%と比較すると3.6ポイント増加しました。また、総合計画基準値(H28)と比較すると2.3ポイント増加していますが、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。 (原因) 積極的な広報活動等で健康づくりのための運動習慣の定着を図ってきた効果がみられていると思われます。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (中)

基本事項03 心の健康づくりの推進

指標	不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【健康づくり課】	%	7.2	-	6.4	→
評価	(状況) 不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合は、6.4%で、実績値を2年に1度実施している市民アンケートにより取得しており、前回(H30)の7.7%と比較すると1.3ポイント減少しました。また、総合計画基準値(H28)と比較すると0.8ポイント減少していますが、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。 (原因) 相談できる場所が、民間事業所を含め増えていることや、相談機関が認知されつつあるためと思われます。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (中)

基本事項03 心の健康づくりの推進

指標	自殺死亡率(人口10万対)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【健康づくり課】	-	19.2	20.8	20.9	→
評価	(状況) 自殺死亡率(人口10万対)は20.9で、前年度と比較すると0.1ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると1.7ポイント増加しています。 (原因) 健康問題、経済的理由等様々な要因が関連していると考えられます。						(低下) 目標達成度 ■■■ (低)

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 03 高齢者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
65歳以上の高齢者	健康を保ちながら自立した生活を送り続けられます。 介護状態になっても地域の中でともに支え合いながら自分の健康状態に合わせた生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標	健康的に自立した生活ができている高齢者の割合（自立高齢者割合）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【長寿福祉課】	%	81.1	81.1	81.1	81.1
評価	<p>(状況) 健康的に自立した生活ができている高齢者の割合は81.1%で、総合計画基準値(H28)及び前年度と同率であり、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 65歳以上高齢者数の伸び率7.5%に対して、要支援・要介護認定者数の伸び率は7.2%とほぼ同じ伸び率になっていることが原因と考えられます。</p> <p>高齢者人口が増える中、「ウルトラ長寿体操」や「通いの場」の普及など、要介護状態になることを予防するための取組により、自立した生活ができている高齢者も増えていると考えられます。</p>						☀️ (向上)
		目標達成度	☀️ (達成)				

指標	介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【長寿福祉課】	%	80.0	78.9	78.5	85.0
評価	<p>(状況) 介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合は78.5%で、前年度と比較すると0.4ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると1.5ポイント減少していますが、ほぼ横ばいの状況です。</p> <p>(原因) 状況としてはほぼ横ばいですが、前年度より減少しているのは、介護保険サービス利用者全体のうち、施設(入所)サービス利用者の割合が増えていることが一つの要因と考えられます。</p>						☁️ (横ばい)
		目標達成度	■ (低)				

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 地域包括ケアシステムの推進

基本事項 02 介護予防と社会参加の促進

基本事項 03 介護サービスの推進

基本事項 04 介護保険制度の適正な運営

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標	一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	-	64.7	-	60.0	
評価	(状況)一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合は、実績値を3年に1度の高齢者福祉計画策定時のアンケートにより取得しているため未取得となっていますが、令和元年度のアンケート結果からも目標値を達成していると推測します。						目標達成度

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標	地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	54.2	-	55.6	→	
評価	(状況)地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合は55.6%で、前回(H30)の56.8%と比較すると1.2ポイント減少していますが、総合計画基準値(H28)と比較すると1.4ポイント増加しており、ほぼ横ばいです。 (原因)避難行動要支援者名簿の町内会・行政区、民生委員・児童委員等との情報共有や、敬老祝品の配付に併せた一人暮らし高齢者等の状況確認などの見守りの取り組み等について、継続的に実施してきたことが要因と考えられます。						目標達成度
							(横ばい)

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標	生きがいを持って生活している高齢者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	81.8	-	78.9	→	
評価	(状況)生きがいを持って生活している高齢者の割合は78.9%で前回(H30)の78.1%と比較すると0.8ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると2.9ポイント減少していますが、ほぼ横ばいです。 (原因)老人クラブ活動の支援や地域の高齢者が週一回集い介護予防体操などに取り組む「通いの場」の立ち上げ支援、さらに各種介護予防事業等を実施し高齢者の集いの機会を設けたことにより、高齢者の生きがいつくりの環境整備が順調と考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標	新規要介護認定者出現率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	5.5	4.9	3.7	5.5	
評価	基準値は、2015 (H27) 年に取得した数値です。 (状況)新規要介護認定者出現率は3.7%で、前年度と比較して1.2ポイント減少し、総合計画基準値(H27)との比較では1.8ポイント減少しており、目標値を達成しています。 (原因)住民主体で週一回体操などを行う「通いの場」の普及や、リハビリテーション専門職を活用して行う地域での運動教室、また、介護予防に関する普及啓発などの取組により、申請数の減少につながっていると考えられます。						目標達成度
							(向上)

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 地域包括ケアシステムの推進

基本事項 02 介護予防と社会参加の促進

基本事項 03 介護サービスの推進

基本事項 04 介護保険制度の適正な運営

基本事項03 介護サービスの推進

指標	介護保険サービスの満足度	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【長寿福祉課】	%	91.1	94.3	-	93.0
評価	(状況) 介護保険サービスの満足度は、実績値を3年に1度の介護保険事業計画策定時のアンケートにより取得しているため未取得となっておりますが、令和元年度のアンケート結果でも目標値を達成しているため順調と推測します。						目標 達成度

基本事項03 介護サービスの推進

指標	適切な介護サービスが受けられなかった件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【長寿福祉課】	件	0	0	0	0
評価	(状況) 適切な介護サービスが受けられなかった件数は0件となっています。 (原因) 利用者からの介護サービスに対する不服申立及び事業者の法令違反等はありませんでした。事業所において適正なサービス提供及び運営を行っていることが要因と考えます。						目標 達成度 (達成)

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標	介護保険一人当たり給付額（月額）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【長寿福祉課】	円	11,550	12,376	12,549	11,520
評価	基準値は、2015 (H27) 年に取得した数値です。 (状況) 介護保険一人当たり給付額（月額）は12,549円で、前年度と比較すると173円増加し、総合計画基準値（H27）と比較すると99円増加しています。 (原因) 介護サービス利用者の年間伸び率が総合計画基準値（H27）から6.5%増に対し、サービス給付額は23.6%の増となっており、要介護認定者一人あたりのサービス利用が増えていることが要因と考えます。						目標 達成度 (低下)

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標	介護保険料（現年度分）収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【長寿福祉課】	%	99.3	99.7	99.7	99.3
評価	(状況) 介護保険料収納率は99.7%で、前年度と同率となっており、総合計画基準値（H28）と比較すると0.4ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 介護保険料特別徴収分は、被保険者に支給される年金から差引で納付されるため収納率は100%です。納付書や口座振替の方法等で収めてもらう普通徴収分は、わずかに徴収できなかった分がありますが、定期的な督促や催告により徴収率は高い水準で維持しています。						目標 達成度 (達成)

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 04 障がい者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
障がい者（児）	住み慣れた地域で自立した生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標	安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【社会福祉課】	%	-	-	72.2	60.0
評価	(状況) 安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合は、アンケート調査を実施した結果、72.2%で目標値を達成しています。 (原因) 総合計画基準年度の平成28年度以降、障がい福祉サービス事業所が23か所新規で整備され、障がい者（児）のためのサービスが質・量ともに充実してきたためと考えられます。						☀️ 目標 達成度

指標	就労している障がい者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【社会福祉課】	%	11.6	12.2	12.3	17.0
評価	(状況) 就労している障がい者の割合は、12.3%で前年度と比較すると0.1ポイント増加し、総合計画基準値（H28）と比較して0.7ポイント上昇しています。なお、民間企業が雇用する障がい者は前年度の288.5人から297人に8.5人増加しており、成果は向上しています。 (原因) 就労系の障がい者福祉サービス事業所は定員があるため、障がい福祉サービス事業所の就労者は横ばいですが、市内民間企業での雇用人数が増えており、企業における障がい者雇用に対する理解が進んでいるためと考えられます。						☀️ 目標 達成度

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 障がい者の就労支援の充実

基本事項 02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

基本事項 03 児童発達支援サービスの充実

基本事項 04 障がい者の人権保護

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標	障がい者の月額工賃平均額（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つぎ
		【社会福祉課】	円	12,615	16,409	16,229	20,000
評価	<p>(状況) 市内の就労継続支援B型事業所(8事業所)における障がい者の月額工賃平均額は16,229円で、前年度と比較すると180円減少していますが、総合計画基準値(H28)と比較すると3,614円増加しており、概ね順調に推移しています。</p> <p>(原因) 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により受託作業量が減少したことで工賃総額が減少したことなどから、月額工賃平均額が減少したと考えられます。</p>					<p>---</p> <p>目標達成</p> <p>---</p>	

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標	一般就労のための就職ガイダンスへの参加者数（年間延べ人数）（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つぎ
		【社会福祉課】	人	-	48	29	100
評価	<p>(状況) 一般就労のための就職ガイダンス(ハローワーク主催)への参加者数は29名で、総合計画基準値(H28)がないため対基準値比較はできませんが、前年度と比較し19人減少しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、従来は終日開催していた内容を複数日に分けた事前予約制とし、参加する企業も10数社から7社に減少したことから、参加する障がい者が少なかったためと考えられます。</p>					<p>---</p> <p>目標達成</p> <p>---</p>	

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標	障がい者の施設入所待機者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つぎ
		【社会福祉課】	人	9	21	23	4
評価	<p>(状況) 障がい者の施設入所待機者数は23人で、前年度と比較すると2人増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると14人増加しています。</p> <p>(原因) 核家族化の進行や家族介護者の高齢化により、入所希望者が増加していることが主な要因と考えられます。</p>					<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成</p> <p>■ (低)</p>	

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標	在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つぎ
		【社会福祉課】	人	113	115	112	124
評価	<p>(状況) 在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数は112人で、前年度と比較すると3人減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると1人減少しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、在宅福祉サービスの利用を控えた障がい者がいたためと考えられます。</p>					<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成</p> <p>■ (低)</p>	

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 障がい者の就労支援の充実

基本事項 02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

基本事項 03 児童発達支援サービスの充実

基本事項 04 障がい者の人権保護

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標	市内の公共施設等を利用している障がい者（児）数（年間延べ人数）（参考値） 【社会福祉課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		人	-	7,021	6,220	6,200	
評価	<p>（状況）市内の公共施設等を利用している障がい者（児）の年間延べ人数は6,220人で、総合計画基準値（H28）がないため対基準値比較はできませんが、前年度と比較すると801人減少しています。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として、閉館や時間短縮の対応をとった公共施設等が多かったためと考えられます。</p>						---
		目 標 達 成 度	---				

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標	須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合 【社会福祉課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	20.0	46.5	51.5	50.0	
評価	<p>（状況）須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合は51.5%で、前年度と比較すると5.0ポイント増加し、総合計画基準値（H28）と比較しても31.5ポイント増加し、目標値を達成しています。 （原因）窓口でのサポートブック配付のほか、相談支援専門員や特別支援学校などの関係機関の協力を得ながら、須賀川市サポートブックの周知を図ったためと考えられます。</p>						☀️ (向上)
		目 標 達 成 度	☀️ (達成)				

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標	市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合 【社会福祉課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	-	41.7	-	60.0	
評価	<p>（状況）市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合は、3年に1度実施する「障がい児福祉計画」策定時のアンケート調査で取得しているため、令和2年度は実績値が未取得となっていますが、施策の指標「安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合」が72.2%であることから、満足している保護者の割合は上向いていると推測されます。</p>						---
		目 標 達 成 度	---				

基本事項04 障がい者の人権保護

指標	障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合 【社会福祉課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	100.0	100.0	100.0	100.0	
評価	<p>（状況）障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合は100%で、目標値を達成しています。なお、障がい者虐待通報件数は7件でした。 （原因）本市では、障がい者虐待を疑わせる相談・通報・届出を受けた際、速やかに事実確認を行い、すかがわ地方基幹相談支援センターと連携して虐待対応ケース会議で虐待の有無と緊急性の判断を行っています。その後、ケース会議で支援方法を検討し、虐待対応を終結する際もケース会議を開催し、判断しています。</p>						☀️ (向上)
		目 標 達 成 度	☀️ (達成)				

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 05 福祉ネットワークの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民 行政	困っている方に声をかけ、見守りや支援を行っています。 社会福祉制度、市民協働の福祉ネットワークが機能しています。

施策の成果状況と評価

指標	困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合 【社会福祉課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	64.2	-	63.9	→	
評価	<p>(状況) 困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合は63.9%で、前回(H30)の62.8%と比較し1.1ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると0.3ポイント減少しましたが、市民アンケートの指標であるため、統計誤差の範囲であり、横ばいです。</p> <p>(原因) 市民アンケートによると「なるべく声をかけ、手助けしている」の回答が全体の49.1%を占め、積極的ではないものの、困っている人がいれば声をかける人の割合が多いことが原因と考えられます。</p>	<p>(%)</p>					<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p></p> <p>(低)</p>
		件	30	53	75	48	
評価	<p>(状況) 生活困窮者自立支援事業の支援プラン策定件数は75件で、前年度と比較すると22件増加しました。総合計画基準値(H28)と比較すると45件増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 福祉まるごと相談窓口が市社会福祉協議会に設置されたことで相談窓口のワンストップ化が図られ、相談しやすい環境が整えられたことにより、相談件数が増加したことが原因と考えられます。</p>	<p>(件)</p>					<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p></p> <p>(達成)</p>

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 地域による福祉活動の充実

基本事項 02 生活困窮者への自立支援

基本事項 03 生活保護世帯への自立支援

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標	福祉ボランティアをしている市民割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【社会福祉課】	%	7.5	-	6.0	→	
評価	<p>(状況)福祉ボランティアをしている市民割合は6.0%で、前回(H30)6.7%と比較し0.7ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると1.5ポイント減少しましたが、市民アンケートの指標であるため統計誤差の範囲であり、横ばいです。 (原因)市民アンケートによると「参加・活動してみたいが、難しい」の回答が全体の51.7%を占め、参加の意欲はあるものの、何らかの事情があり、参加できない方が多いことが原因と考えられます。</p>						 (横ばい)
		 (低)					

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標	市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービス(委託事業を除く)の年間延べ利用者数(参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【社会福祉課】	人	17,084	13,214	9,756	18,000	
評価	<p>(状況)市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービス(委託事業を除く)の年間延べ利用者数は9,756人で、前年度と比較すると3,458人減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると、7,328人減少しています。 (原因)福祉相談などは増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉バスの利用者が大幅に減少(▲4,911人)したことが原因で、全体の利用者は減少しました。</p>						 ---

基本事項02 生活困窮者への自立支援

指標	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【社会福祉課】	人	19	57	52	36	
評価	<p>(状況)支援により就労を開始又は収入が増加した人数は52人で、前年度と比較すると5人減少しましたが、総合計画基準値(H28)と比較すると33人増加しており、目標値を達成しています。 (原因)専任の就労・相談支援員がハローワーク須賀川の相談員と連携を図りながら、「生活保護受給者等就労自立促進事業」を活用した成果と考えられます。</p>						 (向上)
		 (達成)					

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

指標	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【社会福祉課】	人	12	17	22	18	
評価	<p>(状況)支援により就労を開始又は収入が増加した人数は22人で、前年度より5人増加しました。総合計画基準値(H28)と比較すると10人増加しており、目標値を達成しています。 (原因)専任の就労支援員が、ケースワーカー、ハローワーク須賀川の相談員と連携を図りながら、「生活保護受給者等就労自立促進事業」を活用した成果と考えられます。</p>						 (向上)
		 (達成)					

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 地域による福祉活動の充実

基本事項 02 生活困窮者への自立支援

基本事項 03 生活保護世帯への自立支援

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

指標	保護率（保護受給人員÷人口×1,000）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【社会福祉課】	‰	8.4	8.7	8.8	8.4
評価	<p>(状況) 保護率は8.8‰で、前年度と比較すると0.1ポイント増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると0.4ポイント増加しており、横ばい状態です。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により高齢者に限らず、若年・中年層の相談が増加しています。住居確保給付金や総合支援資金貸付など、いわゆる第2のセーフティネットによる下支えが機能しているため、保護率の増加にはつながっていないと考えられます。</p>						(横ばい)
							目標 達成度
							■ (低)